

I-2 子どもだった頃の私

テーマ

じっくりと“私自身”について振り返り、あなたが幼い子どもだった頃の気持ちを考えてみましょう。そして、子どもの感情に目を向け、子どもの心に温かく残る体験について考えてみましょう

Work あなたが子どもだった頃の気持ちを書き出して見ましょう。

エピソード(例) (祖母)との思い出

「肩がこっている」と聞いて、肩もみをしてあげると「気持ちがいい」「ありがとう」といって、私の手を優しくなでてくれた。

そのときの気持ち

・おばあちゃんの喜んでくれた顔を見たら、私までうれしい気持ちになった。
・おばあちゃんの手はしわしわで温かかった。

♡ うれしかったエピソード

エピソード① ()との思い出

そのときの気持ち

💧 悲しかった(嫌だった)エピソード

エピソード② ()との思い出

そのときの気持ち

資料 人生で大切なことは、自然の中で学んだ。

テレビやテレビゲームなど屋内の遊びが増え、自然の中で遊ぶことが少なくなっています。野外で遊ぶことをすすめたり、実際に自然の中に連れだしたりして、動植物や自然とふれあう楽しさに気づかせましょう。地域の自然に親しむ活動に家族ぐるみで参加したり、時には親から離して子ども一人で参加させましょう。

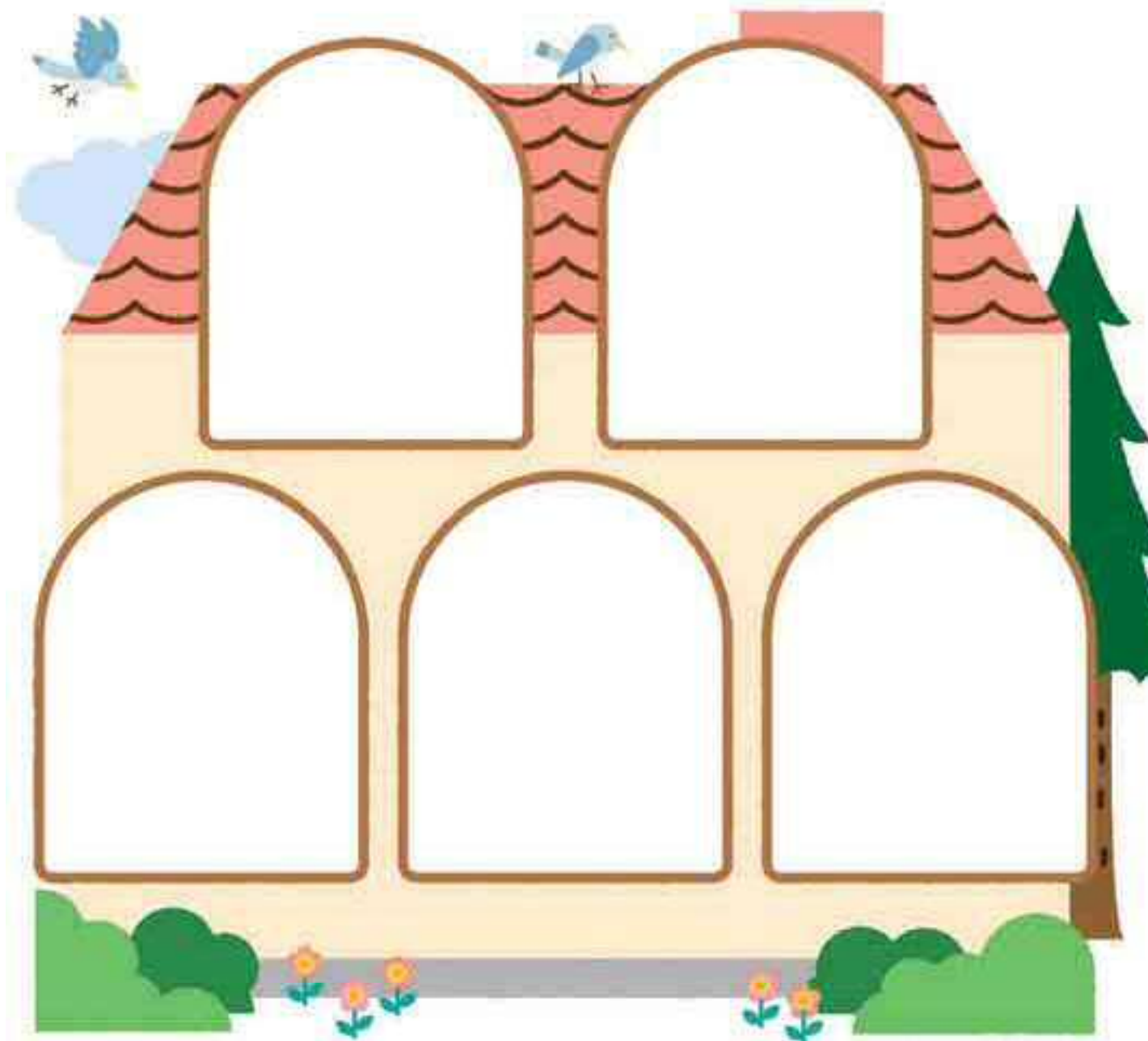
自然の中で遊ぶことで、驚きや感動を体験し豊かな感性をはぐくむとともに、自然や環境を大事にする心や忍耐することの大切さなどを学びます。



【文部科学省 家庭教育手帳—乳幼児編（ドキドキ子育て）】

グループ
Work

Workに書いた、幼い頃の自分の気持ちを振り返りながら、子どもに伝えたい体験（場面や気持ち）についてグループで話し合って意見交換をしましょう。

**振り返りシート**

グループワークを振り返り、気付いたことを書いてみましょう。

- グループワークに参加してどんなふうに感じましたか。
- 他のお母さんの意見から得た気づきや、ヒントを書きましょう。